

21.公園・緑地に関する施策

■施策評価シート 21-01-①

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち		分野	公園・緑地
基本方針	ガーデンシティの推進		基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	21-01-①	施策名	公園・緑地の整備	

施策の概要
みどりの基本計画に基づき、市民ニーズを踏まえた都市公園の整備を計画的に進めます。

成果指標(単位)	公園・緑地面積(ha)				
	令和6年度 (※基準値)	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	(※基準値)	94.9	95	97.6	97.7
実績値	94.7	95.0			

成果指標実績に対するコメント
住宅地開発に伴う公園設置の指導に伴い、児童遊園が増加したことから、公園・緑地面積が前年度比0.3ha増加し、目標を達成することができた。

施策の達成度評価
令和3年度に策定した「第3次草津しみどりの基本計画」に基づき各種事業を推進した結果、野路公園整備用地取得に向けた地権者交渉などについて、一定の成果が見られた。今後は、野路公園の整備に向けて地権者等と更なる調整を進める必要がある。
当該施策に関連する地域幸福度(Well-being)指標は、偏差値が高い順に「No.22 暮らしている地域の雰囲気は、自分にとって心地よい」「No.23 私の暮らしている地域には、まちなか、公園、川沿い等で、心地よく歩ける場所がある」となっており、いずれも偏差値が60を上回る結果であった。これは、みどりの基本計画に基づく各種事業を着実に進めたきた結果であり、引き続き、みどりの基本計画に基づき、都市公園の整備を計画的に進めていきたい。

評価に基づいた令和9年度の取組についての考え方
市民ニーズを踏まえた都市公園の整備を計画的に進めるため、引き続き、野路公園について地権者との協議を行い、用地取得等を進めます。
都市公園の整備は、「No.22 暮らしている地域の雰囲気は、自分にとって心地よい」「No.23 私の暮らしている地域には、まちなか、公園、川沿い等で、心地よく歩ける場所がある」といった指標に係るウェルビーイングの向上にも資するものであり、こうした指標が高い水準であったことを踏まえ、引き続き、野路公園整備事業等を実施していく。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
野路公園整備事業	公園緑地課	△	地域および地権者との協議を行い、一定の進捗を図ることができたが、用地取得には至らなかったため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった
○ 期待どおりの成果があった
△ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策に関連する地域幸福度(Well-Being)指標

関連する地域幸福度(Well-Being)指標【主観指標】									
主観指標項目		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度		
22	暮らしている地域の雰囲気は、自分にとって心地よい	実数	3.7	3.8					
		偏差値	68.0	71.2					
23	私の暮らしている地域には、まちなか、公園、川沿い等で、心地よく歩ける場所がある	実数	3.8	3.8					
		偏差値	65.4	68.3					

関連する地域幸福度(Well-Being)指標【客観指標】									備考
客観指標No. (令和7年度)	38	39							

■施策評価シート

21-01-②

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち		分野	公園・緑地
基本方針	ガーデンシティの推進		基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	21-01-②	施策名	公園・緑地の活用	

施策の概要

公園に対する市民ニーズの多様化に対応できるよう、市民参加による公園の再整備や維持管理、公園施設の計画的な改修、更新を行います。

成果指標(単位)	公園再整備箇所数(箇所/年)				
	令和6年度 (※基準値)	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	(※基準値)	3	3	3	3
実績値	3	8			

成果指標実績に対するコメント

市内の公園を計画的に再整備し、目標を達成するとともに、町内会からの要望等を踏まえ、公園の機能・役割について調整を重ね、市内の公園を再整備した結果、公園の利用環境向上に繋げることができたと思う。

施策の達成度評価

令和3年度に策定した「第3次草津市みどりの基本計画」に基づき、各種事業を推進した結果、公園再整備および維持管理に関する取組については、地元町内会の協力を得るなどの市民参加が実現でき、一定の効果が見られた。植栽や施設などの老朽化が目立つ公園施設については、引き続き、計画的な再整備を実施できるように検討する必要がある。

当該施策に関連する地域幸福度(Well-Being)指標は、偏差値が高い順に「No.22 暮らしている地域の雰囲気は、自分にとって心地よい」「No.23 私の暮らしている地域には、まちなか、公園、川沿い等で、心地よく歩ける場所がある」「No.19 暮らしている地域の公共施設は使い勝手がよく便利である」となっており、No.22、23は偏差値が60を上回っており、No.19についても偏差値57.9と高い結果であった。これは、みどりの基本計画に基づく各種事業を着実に進めたきた結果であり、引き続き、計画的に公園の再整備を進めていきたい。

評価に基づいた令和9年度の取組についての考え方

これまでに引き続き、計画的な再整備が必要であり、令和9年度は、地元要望を踏まえた市内公園の再整備工事を行うとともに、指定管理者制度を導入している施設については、安全・安心に利用していただけるように適切な維持管理を実施していく。

公園に対する市民ニーズへの対応は、「No.19 暮らしている地域の公共施設は使い勝手がよく便利である」「No.22 暮らしている地域の雰囲気は、自分にとって心地よい」「No.23 私の暮らしている地域には、まちなか、公園、川沿い等で、心地よく歩ける場所がある」といった指標に係るウェルビーイングの向上にも資するものであり、こうした指標が高い水準であったことを踏まえ、引き続き、計画的な公園の再整備を進めていく。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
ロクハ公園運営事業	公園緑地課	○	適切な維持管理のもとで安全に公園運営を行うことができるなど、期待どおりの成果があったため。
児童公園等維持管理事業	公園緑地課	○	地元の町内会等の協力を得ながら、草刈り等の日常の公園維持管理を実施できたほか、計画的に公園の再整備を実施した結果、市民協働の公園維持管理ができ、期待どおりの成果があったため。
みずの森管理運営事業	公園緑地課	○	各種イベントや展示会等を計画的に実施するなど、期待どおりの成果があったため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
公園関係団体負担金事務	公園緑地課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった
○ 期待どおりの成果があった
△ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策に関連する地域幸福度(Well-Being)指標

関連する地域幸福度(Well-Being)指標【主観指標】									
主観指標項目		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度		
19	暮らしている地域の公共施設は使い勝手がよく便利である	実数	3.1	3.2					
		偏差値	55.2	57.9					
22	暮らしている地域の雰囲気は、自分にとって心地よい	実数	3.7	3.8					
		偏差値	68.0	71.2					
23	私の暮らしている地域には、まちなか、公園、川沿い等で、心地よく歩ける場所がある	実数	3.8	3.8					
		偏差値	65.4	68.3					
関連する地域幸福度(Well-Being)指標【客観指標】									
客観指標No. (令和7年度)			33						備考

■施策評価シート

21-01-③

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち		分野	公園・緑地
基本方針	ガーデンシティの推進		基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	21-01-③	施策名	まちなみ緑化の推進	

施策の概要

公園等において緑化を推進することで、まちのうらおいを増やし、花と緑のある憩いの場を創出します。

成果指標(単位)	ガーデニング活動延べ人数(人)				
	令和6年度 (※基準値)	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値		609	619	629	639
実績値	599	655			

成果指標実績に対するコメント

公園等のオープンスペースを拠点としたガーデニング活動延べ人数は、前年度より56人増加し、目標値を達成することができた。コーディネーターによるガーデニングボランティアへの技術指導や講習などの取組が、目標値の達成に繋がったと考えられる。

施策の達成度評価

令和3年度に策定した「第3次草津市みどりの基本計画」に基づき各種事業を推進した結果、ガーデニング活動の参加者が増加した。引き続き、市民にガーデニングや、まちなみ緑化に関心を持ち参加いただけるように、広報活動の充実などにより魅力を発信していく必要がある。

当該施策に関連する地域幸福度(Well-Being)指標は、偏差値が高い順に「No.22 暮らしている地域の雰囲気は、自分にとって心地よい」「No.23 私の暮らしている地域には、まちなか、公園、川沿い等で、心地よく歩ける場所がある」となっており、いずれも偏差値が60を上回る結果であった。これは、みどりの基本計画に基づく各種事業を着実に進めたきた結果であり、引き続き、ガーデンシティの推進のため、ガーデニング活動の参加者増に向けた取組を進めていきたい。

評価に基づいた令和9年度の取組についての考え方

これまでの取組により、一定のガーデニング活動延べ人数がいるものの、活動者の高齢化が課題であり、多様な世代の人に参加してもらえる魅力ある活動となるよう環境づくりを推進する。

花と緑のある憩いの場の創出は、「No.22 暮らしている地域の雰囲気は、自分にとって心地よい」「No.23 私の暮らしている地域には、まちなか、公園、川沿い等で、心地よく歩ける場所がある」といった指標に係るウェルビーイングの向上にも資するものであり、こうした指標が高い水準であったことを踏まえ、引き続き、ガーデニング活動の参加者増に向けた取組を進めていく。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
ガーデニング推進事業	公園緑地課	○	コーディネーターによるガーデニングボランティアへの技術指導や講習などの取組を行った結果、期待どおりの成果があったため。
緑化推進事業	公園緑地課	○	緑の募金活動の実施により緑化啓発を行うなど、期待どおりの成果があったため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった
○ 期待どおりの成果があった
△ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策に関連する地域幸福度(Well-Being)指標

関連する地域幸福度(Well-Being)指標【主観指標】							
主観指標項目		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
22	暮らしている地域の雰囲気は、自分にとって心地よい	実数	3.7	3.8			
		偏差値	68.0	71.2			
23	私の暮らしている地域には、まちなか、公園、川沿い等で、心地よく歩ける場所がある	実数	3.8	3.8			
		偏差値	65.4	68.3			

関連する地域幸福度(Well-Being)指標【客観指標】								備考
客観指標No. (令和7年度)								

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち		分野	公園・緑地
基本方針	草津川跡地の空間整備		基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	21-02-①	施策名	草津川跡地の整備	

施策の概要

にぎわいが創出され、人と自然がふれあい、うるおいがもたらされる空間づくりに取り組んでいくため、草津川跡地が市民の憩いの場や、多様な市民活動の場、また、多くの人が関わる空間、災害時の防災空間となるよう整備・運営を行います。

成果指標(単位)	「草津川跡地の空間整備」に満足している市民の割合(%)				
	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	(※基準値)	39.6	39.7	39.8	39.9
実績値	39.5	39.4			

成果指標実績に対するコメント

目標値を0.2ポイント達成することはできず、また令和6年度と比較すると、0.1ポイント減少している状況であることから、今後、公園における市民活動の活発化等を行うことにより、市民満足度の向上を図りたいと考える。

施策の達成度評価

区間2(ai彩ひろば)に遊具と日陰対策施設の設置を行った。
また、区間6の整備については、滋賀県や栗東市をはじめとした関係機関と連携して整備を進めることができた。
草津川跡地公園(区間2、5)においては、指定管理者による管理により、公園の良好な環境を維持するとともに、公園のオープンスペースを活かした取組を市民活動団体や民間事業者等と連携して実施できた。
各種団体の断続的な活動ではなく、持続的な活動が公園の魅力を高めていくため、引き続き、きめ細かな対応を行い、多くの方が関わる魅力的な管理運営を行う必要がある。

当該施策に関連する地域幸福度(Well-being)指標は、偏差値が高い順に「No.22 暮らしている地域の雰囲気は、自分にとって心地よい」「No.23 私の暮らしている地域には、まちなか、公園、川沿い等で、心地よく歩ける場所がある」「No.19 暮らしている地域の公共施設は使い勝手がよく便利である」があり、いずれも偏差値が50を上回る結果であった。
草津川跡地公園(区間2、5)においては、公園のオープンスペースを活かした取組を実施しており、こうした偏差値が高い水準であったことを踏まえ、ウェルビーイングの観点からも、草津川跡地公園(区間2、5)がより魅力的な公園となるよう、引き続き、指定管理者、市民活動団体、民間事業者等と連携していきたい。

評価に基づいた令和9年度の取組についての考え方

これまでの整備や管理運営により、市民意識調査や指定管理者による公園利用者アンケートで一定の評価をいただいており、公園の空間利用や市民活動団体、民間事業者の持続的な活動を実施していくため、令和9年度以降も公園のさらなる活用や有効的な利用が行えるよう検討を進める。
また、区間6については、関係機関と連携を強化しながら整備を行うとともに、賑わいの創出や公園利用者の利便性向上といった持続可能な管理体制を構築するため、民間事業者の誘致を進める。

「No.19 暮らしている地域の公共施設は使い勝手がよく便利である」「No.22 暮らしている地域の雰囲気は、自分にとって心地よい」「No.23 私の暮らしている地域には、まちなか、公園、川沿い等で、心地よく歩ける場所がある」といった指標が高い水準であったことを踏まえ、ウェルビーイング向上の観点からも、公園のさらなる活用や有効的な利用が行えるよう、公園の空間利用や市民活動団体、民間事業者の持続的な活動を実施していきたい。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
草津川跡地整備事業	草津川跡地整備課	○	区間2(ai彩ひろば)に遊具と日陰対策施設の設置を行うとともに、区間6の工事や民間事業者誘致の事業者公募を行ったことから、期待通りの成果を得ることができたため。
草津川跡地公園運営事業	草津川跡地整備課	○	区間4JR上部の道路付帯施設(広場)の管理、また、草津川跡地公園(区間2、5)において、公園のオープンスペースを活かした取組を市民活動団体や民間事業者等と連携して実施した結果、期待通りの成果を得ることができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった
○ 期待どおりの成果があった
△ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策に関連する地域幸福度(Well-Being)指標

関連する地域幸福度(Well-Being)指標【主観指標】													
主観指標項目		区分	令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度		
19	暮らしている地域の公共施設は使い勝手がよく便利である	実数	3.1		3.2								
		偏差値	55.2		57.9								
22	暮らしている地域の雰囲気は、自分にとって心地よい	実数	3.7		3.8								
		偏差値	68.0		71.2								
23	私の暮らしている地域には、まちなか、公園、川沿い等で、心地よく歩ける場所がある	実数	3.8		3.8								
		偏差値	65.4		68.3								
関連する地域幸福度(Well-Being)指標【客観指標】												備考	
客観指標No. (令和7年度)			38	39	40								